

# 9年間を見通した学びの連続性と三谷中学校区の仲間づくり 小中で連携した取組内容

## 学び合い（授業でつなぐ）

— 一人残らず学びに参加する授業づくり（分からなくて困っている子を独りにしないために） —

- (1) 探究的な学びにより、深い学びを生む学習課題の設定（一人では解決できないレベルの課題）
- (2) 教科書以外の「人」「もの」を使った、子どもたちの意欲を高める活動的な学び
- (3) すべての子どもに学びを保障するための男女混合4人グループやペアで聴き合う活動の設定
- (4) 分からなくて困っている子を独りにしない「わからなさ」を大切にした授業
- (5) 子どもたち同士の対話やお互いの考えの共有により子ども自ら気づき、考えを深める学び
- (6) 学んだ内容や意味を自覚する学びを振り返る時間の設定

## 支え合い（日常の生活でつなぐ）

— 「大切な仲間と自分」の居場所づくり、絆づくり —

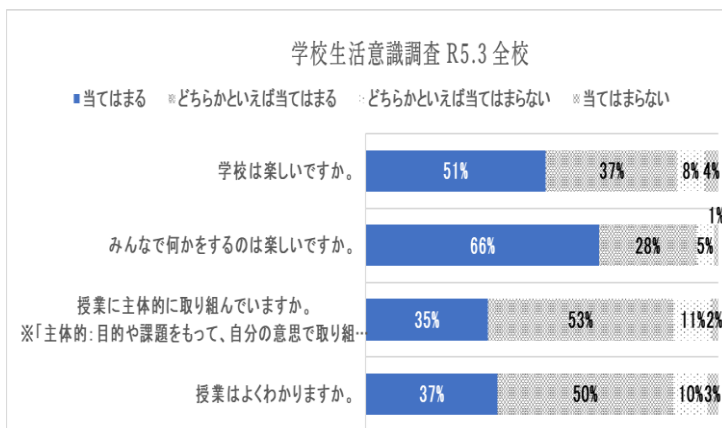
	仲間との生活 仲間との挨拶や集団生活に必要な自治・規律を通した社会形成能力育成	社会と自分 多くの人とのコミュニケーションを通しての自分自身の成長の促進
三谷小	通学班・登校、1・2年学年下校 一斉下校での団長の言葉なかよし登校、係当番活動、朝・帰りの会での認め合い、児童会あいさつ運動	社会科・生活科・総合の授業での地域の方との交流、学習支援活動、行事等での体験活動（宿泊研修、修学旅行等）
三谷東小	「三谷中宣言」づくり（自治委員会） 三谷中ミーティング（スリンプルプログラム）	職場体験学習、社会科見学、福祉体験学習、野外活動、修学旅行体験学習
三谷中	チャイム前着席、授業開始終了あいさつ、無言清掃 合同地域清掃活動 合同あいさつ運動	

## みがき合い（行事でつなぐ）

— 自己有用感を感じ、自尊感情を育てる体験活動 —

	児童会・生徒会活動 誰かの役に立てたという満足感と自分にもできるという自己の発見	小中交流・異学年交流 自分が必要とされる自己有用感を高める他者から認められる体験
三谷小	「輝かせよう みやっこ星 ～一人一人の個性をなぎ合わせて～」	縦割り活動（集会、隔月の掃除、遠足、運動会等）
三谷東小	「みやっこファミリー」家族のように仲よく楽しむ助け合える学校に	クラブ活動（4～6年）、サマイモイモ（異学年）
三谷中	「合いし愛 ～いじじゃん三谷中～」 活動スローガン達成に向けた実行委員会による体育大会、文化ウィーク	生徒会新入生説明会 合同防災訓練 中学生による低学年絵本読み聞かせ 縦割り活動（縦割り三谷中ミーティング・他学年授業交流）

## 生活意識調査（7月・12月・3月）を用いたPDCAによる取組の見直し



授業でわからないときに「わからない」と隣やグループの子に言えますか

- ①上から5つの項目のなかから重点的に向上を目指す項目の一つを選ぶ。
- ②「どちらかといえば当てはまる」（条件付き肯定的評価）の生徒を「当てはまる」（積極的肯定的評価）に変える取組を考える。
- ③取組を実施し、実施後の調査結果の分析評価により、さらに向上するための次の取組を考える。